

たまプラーザぶんぶん電力

【ソーラーシェアリング勉強会】

ソーラーシェアリングは、農地の上に架台をたてて、光が適度に入るように太陽光パネルの間にスキマを開けて設置し、下で野菜を育てながら頭上では発電するというものです。

発電した電気を売電することで、初期費用を数年で回収でき、売電収入があることから援農にもつながるといことで、各地で少しずつ広まっています。

たまプラーザぶんぶん電力では、コミュニティをつなぐ発電所を増やす方法としてソーラーシェアリングに着目しています。ソーラーシェアリングで、農業の後継者不足を解決したり、福祉施設の就労支援を兼ねたモデルづくりといった可能性も模索しているところです。

そこで、ソーラーシェアリングで実績のある loop 社（ループ社）の方をお呼びして関わる人がみなハッピーになる発電所づくりを検討したいと思います。

日時：2015年12月3日(木) 16:00~18:00

場所：3丁目カフェ

(横浜市青葉区美しが丘 1-10-1 ピースフルプレイス 1F)

Tel&Fax : 045-516-8037

参加費：1000円(1drink、資料代)

ゲスト：loop社 定員：10人

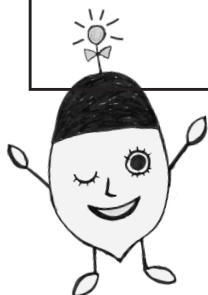
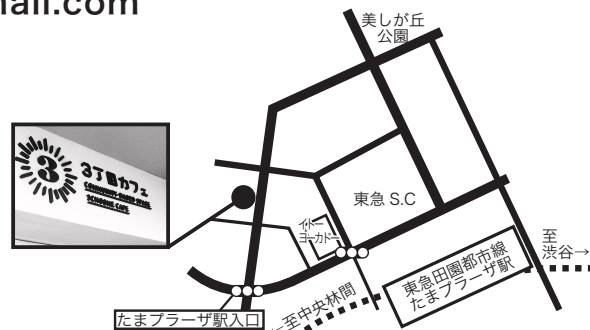
お申し込み方法：メールまたは、Facebook ページのイベントからお申込みください。

 <https://www.facebook.com/tamapulaenergy>

E-mail : tamaplaza.energy@gmail.com

主催：株式会社たまプラーザぶんぶん電力

特定非営利活動法人森ノオト



株式会社
たまプラーザぶんぶん電力

横浜あおば発・地元のエコ発見メディア

森ノオト

<http://morinooto.jp>